

東京都社会保険労務士会 会報

千代田・中央支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田小川町3-11 インベリアル御茶の水901
金網社会保険労務士事務所 ☎03(3291)4167 発行人 金網久夫



フランス・パリのカフェ

《撮影：新井功一会員》

講演

昭和音楽秘話



「歌と日本人を考える」

講師／元朝日新聞学芸部長・音楽ジャーナリスト

雑喉 潤 氏

日時／平成9年1月16日（木）

場所／電設健保会館



平成8年度第5回の研修会が多くの参加者を集めて1月16日に行われました。講師は、元朝日新聞学芸部長で、現在音楽ジャーナリストである雑喉潤氏です。民族、時代を超えて歌い継がれる歌の不思議さについてお話をうかがいました。

岐路に立つ日本の音楽界

昭和57年頃、私は朝日新聞の学芸部でオペラ音楽の担当記者をしていました。その頃は、「演歌復活」と言われ、これはおもしろいテーマだと思い、歌謡曲の歌手を取材することになりました。

たとえば、ある日、私は八代亜紀の地方公演に同行したことがあります。その会場で最前列にいた人が酔っ払って騒いでいました。そのうちに幕が開いて、彼女がステージにやってきました。彼女はとっさにこの状況を見抜いて、ステージの最前列に近い部分まできて「一生懸命歌うから聴いてね」と言って歌いだしました。このさばき方の鮮やかさで、公演は非常に盛り上がりました。

あとで、彼女にこのことを聞いたところ、「私は舞台に命をかけています。たとえ日本刀を抜いた人が舞台上がってきても、私はそれをさえぎってみせます」と言い切ったのです。歌にかける根性の凄さに驚かされました。

しかし、クラシック音楽の世界では、プロとアマの差がはっきりしません。素人の演奏のほうかうまいときもあるのです。なぜかという、オペラ歌手と演奏家はオペラや演奏会では生計がな立たない、音楽大学で先生をして生計を立てている人が多く、思いだしたように舞台上で歌うからです。これでは、クラシック音楽の進歩は

ありません。

とはいうものの、歌謡曲のほうも、根性のある歌手がいるとはいえ、これも胸を張って言える状況ではありません。昭和初期以来レコード会社で作った歌は、昭和57年まで8万曲。そのうち、今でも歌われている歌は、わずか3000曲です。

今年はシューベルト生誕200年。シューベルトは30歳代で亡くなりましたが、約600曲を残しました。そのうち、すたれてしまった曲は50曲ぐらい。残り550曲は今も世界中のどこかで歌われ、演奏されています。これと比べると、12万曲のうちの3000曲というのは惨憺たるものです。八代亜紀や、五木ひろしのヒット曲が15万枚も売れた、千昌夫の『北国の春』は100万枚売れたといっても、まだまだです。

1962年に、映画音楽の『モア』という曲が発表され、1962年から3年間で、2200万枚も売れました。日本の演歌歌手とケタが2つも違います。これは世界のマーケットを相手にしているからです。日本の歌謡曲はクラシックより隆盛を極めているようであり、コップの中の繁栄にすぎません。

民族間を超えて歌われる歌

日本の音楽の将来のため、この状況を解決するには、歌の歴史を調べてみるべきだと思い、何かヒントとなるようなエピソードがないかと探してみました。すると、『ビルマの竖琴』という映画のなかにヒントがありました。この映画のなかに、次のようなシーンがあります。

ビルマ戦線で戦っていた日本軍のなかに、音楽学校の出身者が隊長を務める部隊があり、この隊

長は、部下にいつも軍歌ではなく、美しい歌を美しいハーモニーで合唱させていました。日本軍が連合国軍に無条件降伏をしてから3日たったある日、部隊がビルマの村落に入って村の人と歌の交歓をしていました。すると、日本軍はイギリス軍に包囲されてしまいました。しかし、さあ突撃だというとき、敵のイギリス軍からなんと合唱する声が聞こえてきました。日本の歌だと思って歌っていた歌が、実はイギリスの歌だったのです。イギリス人は懐かしい自国の歌を聞いたことと、戦場であって美しいハーモニーを聞いたことで感激したのです。気づいたときには、イギリス、日本の両軍隊は握手をしあって歌っていました。

この話はフィクションですが、ヨーロッパ戦線ではドイツ軍とイギリス軍の間に実際、これと似たことがありました。北アフリカで戦いを繰り広げていたときのことで、夜になると、ドイツ軍が戦線にラジオを放送していましたが、イギリス人の兵士もこのラジオから流れてくる音楽を聴いていました。ラジオ番組のテーマ音楽に、両軍の兵士が涙を流して聴いていたり、歌ったりというのが目録になっていたといひます。このように敵



味方が1つの歌を一緒に歌うということが実際にあったのです。

人の心にいつまでも残る 力強い歌の生命力

そこで私は、隣の国の中国と日本との間ではどうかと思い、探してみました。ありました。昭和14年にでた「いつの日にも帰る」という歌です。この歌は、日本と中国の両国で発禁処分になりましたが、戦後、日本ではテレサ・テンがリバイバルで歌ったりしました。

しかし、戦後中国では、日本人にも愛唱された歌ということで、この歌は発禁処分になりました。しかも文化大革命が起こったとき、この歌の作曲家である北京の芸術師範学校の教授は地位を剥奪され、さらに強制労働までさせられ、それがもと

で倒れ亡くなりました。

しかし、現在ではこの歌は、中国でも歌われていますし、日本、フィリピン、香港、ベトナム、台湾でも歌われています。このように歌の命というものは、政治の力によって滅ぼされるものではありません。一見滅んだように見えながら、地下水のように流れつづけています。

ほかに、たとえば戦争中に「愛国の花」という国民歌謡がありました。古関裕而が作曲したこの歌は、日本で歌われることはなくなりましたが、インドネシアでは現在もたいへん人気のある歌です。なぜかという、インドネシア独立の立て役者スカルノが戦争中日本にやってきたときに、この曲を聴いて好きになったらしく、その後、彼が大統領になったとき、大統領の愛唱する歌だということで皆が歌いだしたのです。だから、日本人がインドネシアへ行くと、歓迎の意味でこの歌を歌ってくれます。もっとも、当の日本人はきょとんとしていますけれども（笑）。

古関裕而の曲というのは、本当に生命力があります。最近でも、芸大出身のある歌手が「古関裕而の歌を歌うリサイタルをやりたい」と言ってきましたので、私は、「『長崎の鐘』みたいな戦後作られた歌ばかりを歌うならばやめてほしい」と言いました。戦争中に日本人はどういう歌を歌っていたかははっきりさせないでいると、戦後を生きる我々の姿も見えないと思ったからです。

リサイタルの当日。会場は白髪のおじいさん、おばあさんで満員になりました。結局、私のアドバイスどおり、戦中の歌も歌ったのですが、みなさん、涙を流しながら聴いていらっしゃいました。その姿を見て、歌に対する弾劾も、その歌がすばらしくて生命力があれば、必ずどこかで目の目を見るのです。

このように万人の共感を呼ぶような歌を作ることが大切なのです。しかし、その前に今まで述べたような歌の生命力の不思議さというものにも目を向ける必要があると思います。歌を消耗品として、また流行のものとして扱っていると、歌の方が逃げていってしまいます。日本の心、そして自分の心に合致する歌を探し求めることが大切なのです。そうすることによって、いい歌が自然とやってくるのではないかと思います。

平成8年度

千代田・中央支部の 新規入会者懇談会が開催されました

新規入会者懇談会次第

日時：平成9年2月12日（水）

18：00～21：00

場所：「アルカディア市ヶ谷」
私学会館

司会：松林総務委員長

1. 支部長挨拶
2. 東京会会長挨拶
3. 役員紹介
4. 支部活動について
5. 部会活動について
6. 委員会活動について
7. 質問・要望
8. 懇親会



新入会者の声

戸室康廣さん

私も、単身赴任などをしていましたが、これではいけないと思い、奮起しまして、平成3年に開業しました。ずっと台東支部に在籍していましたが、7月にこちらの支部に入会させていただきました。

これからはみなさまのお知恵をお借りしたいと思います。よろしくお願いします。

来 賓

新堀英行	東京都社会保険労務士会 副会長
山本弘之	東京都社会保険労務士政 治連盟 千代田中央支部支部会長

支部役員

氏 名	役 職 名（担 当 地 区）	種 別
金綱久夫	支部長	開 業
柏木弘文	副支部長／第一部会長（神田）	〃
浅香博胡	副支部長／第二部会長（神田）	勤 務
橋本敬司	副支部長（麹町）	開 業
関口 武	〃（日本橋）	〃
渡邊和洋	〃（京橋）	〃
松林清雄	総務委員長	〃
森 才一	研修委員長	〃
岡 三徳	広報委員長	勤 務
石川英豊	総務副委員長	開 業

新入会者の声

結城規夫さん

平成6に合格しました。私が試験を受けた理由がちょっと変わっていて、会社を経営する者として、会社の経費削減を目標にしたためでした。現在その会社のために考えていることは、社会の役に立つ会社を目指そうということで、頑張っています。これからどうぞよろしくお願いします。



新入会者の声

西村道子さん

平成7年の試験に合格しまして、8年2月に入会させていただきました。

現在呉服を販売する会社に勤務し、総務を担当しています。まだまだ勉強不足ですが、みなさんのお知恵をお借りして精進していきたいと思います。よろしくお願いします。



新 会 員

氏 名	区 (地区)	種 別	入会年月日	氏 名	区 (地区)	種 別	入会年月日
石黒 雄二	中 央(京橋)	開 業	8.7.1	西村 道子	中 央(京橋)	勤 務	8.2.1
来海 和彦	千代田(麹町)	〃	〃	野口 和孝	千代田(麹町)	開 業	8.9.1
木村 光一	千代田(神田)	勤 務	7.12.1	増田 端恵	〃	勤 務	8.12.1
栗林 昭	千代田(麹町)	〃	8.2.1	結城 規夫	千代田(神田)	〃	8.7.1
黄 智英	千代田(神田)	開 業	8.10.1	涌井裕里子	千代田(麹町)	〃	〃
下岡 忠生	千代田(麹町)	勤 務	8.12.1	渡邊 俊清	中央(日本橋)	〃	8.12.1
関根 康	中 央(京橋)	〃	8.7.1	山田 有子	千代田(麹町)	〃	8.7.1
出口 卓正	中央(日本橋)	〃	8.12.1	穴倉 丈夫	中央(日本橋)	開 業	8.10.1
戸室 康廣	千代田(麹町)	開 業	8.6.25	石渡 清仁	千代田(神田)	〃	8.10.28
中村真理子	中 央(京橋)	勤 務	8.4.1				

開業（第一）部会だより

（この2年を振り返って）

開業部会長 柏木弘文

2年前（平成7年）、開業（第一）部会の大役をお受けした際は、その責任の重さを痛感しながらも、部会の発展を期し、粉骨砕身の決意をもって臨んだところでございますが、またたく間に任期満了を迎えることになりました。

この間、不束ながらも大過なく任務を全うすることができましたのも、ひとえに、役員の方々ははじめ、会員の皆様方の絶大なるご支援、ご協力によるものであり、ここに衷心より厚くお礼申し上げます。

在任中は、開業部会として沢山の業務がございました。

その内容は、

1. 東京商工会議所専門相談員として毎週派遣
2. 中央区役所年金相談員として毎月派遣

3. 臨時労働保険指導員として、申告書相談コーナー、確定申告書の相談コーナー、調カードの事業所訪問。

4. 四社会保険事務所の算定相談のお手伝い

5. 労働保険新規加入事業所説明会の講師

6. 5人未満法人事業所等巡回説明の業務

でしたが、会員の皆様方のご協力で、無事終了することができましたことを、厚くお礼申し上げます。

また、開業部会会員名簿の発行につきましては、監督署用、四社会保険事務所用および職業安定所と6種類の名簿を発行し、それぞれの行政の窓口で配布をしていただきました。

以上のような業務のほか、例会では会員の皆様方から毎回業務に役立つ「ケース・スタディー」等をやっていただき、参考になったと言われ、良い企画をしたと思いました。

最後に、この2年間ご協力いただきました各地区担当福支部長、そして至らぬ私を支えていただきました総務委員会、業務推進委員会、厚生委員会、会員の皆様にご感謝申し上げ、退任の挨拶いたします。

勤務（第二）部会だより

（この2年を振り返って）

勤務部会長 浅香博胡

平成8年度も余すところわずかとなり、来期は役員改選期でもありますので、ここで部会の過去2年を振り返ってみたいと思います。

平成7年度から部会内に若手会員を中心とする事業推進委員会を設置し、支部の4分の3を占める勤務部会の活性化と資質の向上策について熱心な検討をしていただき、同8年度にはこれをまとめ要望書として支部長に提出、さらに先般1月21日支部長から東京会長に対して要望として提出されました。（要望の概要は支部報第63号に掲載のとおり）

従って、9年度以降、前途の要望内容について、東京会にて検討していただけるものと期待しております。また、この2年間は、平成6年の法律改正により会員数が増加し、今年度末には600名を超えようとしております。東京会22支部の平均会員数が約200名ですから、当部会が、いかに大所帯であるかわかりいただけるはずです。

そこで、今後の勤務部会の組織体制についてご意見を伺うため、先般2月25日の研修会と合わせ初の部会例会を開催いたしました。

当部会の会員は、それぞれの企業あるいは団体の被雇用者であるという特性を十分考慮しながら人会のメリットを大いに享受できるよう、今後も東京会への末端意見の吸いあげを中心として活動していくべきと考えております。ついては、当部会会員皆さん方のご協力をお願い申し上げます。

中央労働基準監督署長より感謝状授与

平成9年2月5日

千代田・中央支部長

金網 久夫

平成9年2月5日に日比谷公会堂で開催された中央労働基準監督署設置50周年記念産業安全衛生推

進大会において、千代田・中央支部は、「多年にわたり、労働基準行政の推進に協力され、その功績はまことに顕著なものとあります」として岡田健一署長より感謝状を授与されました。会員の皆様の長年のご協力に感謝いたします。

委員会報告

諸会議報告

第9回 正副支部長・委員長会議

日時 平成9年1月16日(木)

場所 電設健保会館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸会議の報告について
- 2) 部会ならびに委員会の活動状況について
- 3) その他

協議事項

- 1) 例会、研修会および新春賀詞交歓会の役割分担について
- 2) 新人会者懇談会について
- 3) その他

新春賀詞交歓会

日時 平成9年1月16日(木)

場所 電設健保会館

出席者 59名

来賓 9名

都議会議員(千代田区選出)

内田 茂氏

中央区区議会議員(友愛クラブ)

富永 克子氏

中央区区議会議員(拓く会代表)

笹間 芳彦氏

飯田橋公共職業安定所所長

金澤 賢勇氏

東京都社会保険労務士会副会長

大槻 哲也氏

東京都社会保険労務士政治連盟

会長

仲野 三郎氏

東京SR経営労務センター会長

小山 昇氏

東京都社会保険労務士会

台東支部支部長

三井田信二氏

東京都社会保険労務士会

文京支部支部長

長谷川 武氏

正副支部長・総務委員会議

日時 平成9年1月23日(木)

場所 電設健保会館

協議事項 来期の支部役員選出について

正副支部長・総務委員会議

日時 平成9年2月6日(木)

場所 電設健保会館

協議事項 来期の支部役員人事について

新規入会者懇談会

日時 平成9年2月12日(水)

場所 アルカディア市ヶ谷私学会館

出席者31名(新規入会者19名)

第4回 中央地区協議会ボーリング大会

日時 平成9年2月14日(金)

場所 銀座松竹ボーリング場

参加者 42名

優勝 高根 裕司氏

2位 新堀 英行氏

おめでとうございます。

第4回 東京会支部対抗親睦ボーリング大会

日時 平成9年2月19日(水)

場所 シチズンボウル

当支部の藤井絢子さんが女性部門の1位となりました。

おめでとうございます。

例会・研修会報告

第5回 例会・研修会

日時 平成9年1月16日(木)

場所 電設健保会館

出席者 58名

講師 元朝日新聞学芸部長・音楽ジャーナリスト

雄喉 潤氏

テーマ 昭和音楽秘話

「歌と日本人を考える」

新会員の紹介

入会年月日	氏名	地区	形態
H8.12.1	石島 洋一	神田	開業
	林 勇一	〃	勤務
	藤澤鉄太郎	〃	〃
	増田 瑞忠	麹町	〃
	馬場 正子	〃	〃
	下崗 忠生	〃	〃
	藤田 信子	京橋	〃
	高橋 幸男	〃	〃
	出口 卓正	日本橋	〃
	渡邊 俊清	〃	〃
H8.12.24	益子 浩二	〃	〃
H9. 1. 1	山崎 浩子	神田	〃
	江島 正浩	〃	〃
	星名美知子	〃	〃
	畑野美知子	麹町	〃
	二宮 裕子	〃	〃
	山川 達雄	〃	〃
	藤巻 伸子	〃	〃
	吉田ひろ子	〃	〃
	高橋 美子	〃	〃
	北崎 義弘	日本橋	開業
H9. 1.22	高橋 尚美	〃	勤務
H9. 2. 3	北澤 正敏	〃	〃
	小林 秀司	神田	開業

東京都議会議員 内田 茂 氏

中央区議会議員 富永 克子 氏

当支部顧問に推せん

去る10月、第2回幹事会において決定しておりました、当支部顧問推せんについて、このたび東京都議会議員内田茂先生と、中央区議会議員富永克子先生が、快く受諾してくださいましたので、ご紹介いたします。



内田茂氏
(自由民主党)

東京都議会議員三期 都議会自民党政調会長
47.4 鳩山威一郎秘書
50.4 千代田区議会議員初当選以来四期区議会議長、区議会自民党幹事長歴任
元.2 東京都議会議員初当選
都議会常任委員長、財政委員長、都議会自民党幹事長代行歴任

両先生は永年議会に在籍されており、日頃都民のため、区民のためにご活躍されております。

私ども社会保険労務士に対しても大変ご理解があり、今後の事業活動にも、何かとご助言、ご指導をいただけるものと期待されます。



富永克子氏
(翌檜・友愛クラブ)

中央区議会議員五期
日本婦人有権者同盟翌檜会代表
中央区婦人学級連絡会会長
中央区消費者友の会副会長
中央区婦人問題研究協議会副会長

■会員異動状況■

あ と が き

支部報も、いつの間にか今号で65号となりました。

1年で4回の発行ですので、足掛け17年もの歴史を刻んで参りました。

早いものでこの65号で広報委員会の事業も2年の任期を満了しようとしています、広報委員をお引き受けするときに表紙の写真に気を使っていこうという意気込みが回を追うごとに薄れてしまいましたことをお詫びいたします。

平成8年11月30日～平成9年1月31日 (人数)

項目 地区	平成8年11月30日現在			異動(増減)			平成9年1月31日現在		
	開業	勤務	計	開業	勤務	計	開業	勤務	計
麹町	47	197	244	0	7	7	47	204	251
神田	67	144	211	1	4	5	68	148	216
日本橋	32	114	146	1	3	4	33	117	150
京橋	57	124	181	▲2	0	▲2	55	124	179
合計	203	579	782	0	14	14	203	593	796

また、これまで8回の支部報に寄稿いただきました会員の皆様方に改めましてこの紙面をお借りし、お礼申し上げます。
(新井功一)

投
句

春一番の風の強い日に詠む
モンローが
あちらこちらに春一番
藤波要子